

いはき新報

發行日 五、十五、廿五(三回)
發行者 岩手縣平野町白根町
編輯兼發行人 岩手縣新報社
印刷所 高木印刷局
本紙定價 一部拾錢一月廿錢
廣告料 欄所指定 拾錢以上

勤儉貯蓄獎勵號

貯金の必要

七十七銀行平野支店長山田勇太郎氏が「金を貯めるのは山へ登るやうなもので、金を遣ふのは山を降りるやうなものだ」と云はれた事があるが、全くその通りだ。我々には色々欲しい物がある、それが殆んど数限りなくあるのに、這入る金も収入不足勝ち、支出は超過勝ちとなる、そこで却々金は貯められぬ、貯められぬのはまだまだよい方で、中には現在社會の深刻な不景氣に不義理な借金をする人もある。どうも山へ登るのよりも金を貯める方が六つかしいやうだ。然し人間には色々不時の出来事がある、さうすると、何を措いても先き立つ物は金、殊に病氣に罹つた時がさうだ。まごつけば命にかかると言ふから出来るだけの手當をしなければならぬが、金がないとそれが出来ない、手當次第で癒る病氣も手許の不如意から死ぬ人もあるやうだ。現に私の友人にそれ似た経験がある、今より五年前の事だが、友人の長女が病氣になつた、生れて約一年、丸々どぶとつて居たが、朝から熱が高いつつて頻りに下痢をする、其容體の只ならぬ事は素人にもわかる、一刻も早く良い醫者に診て貰ひたいのだが、當時の友人にはそれが出来なかつた。

子に對して

に長く置く事が出来たであらう、イヤ醫師に依つては或は彼女の命を取り留め得たかも知れない、夕刻来た時、腦膜炎らしい見立て、次に來た時疫痢らしい、が甚だ氣に喰はぬ、世間は廣い、いゝ醫師は幾らもある、それを迎えるだけの用意がなかつたのは。

戀は赤し!! 大膽露骨の情熱の艶書公開(一)

此の熱情の籠れる戀文は新田町の家の〇〇君が江戸大森で藝名元枝とて腕を磨いで居た時、何物をも犠牲に供したる大學生より元枝さんに出されたものであり、サア元枝さんとは誰れか? 〇〇君とは、お腹の出ばつた人格のある藝妓で、微酔氣嫌で鬢の邊りに薄紅を染めた千鳥足で歩き姿を見れば、興乗すれば江戸の俠客の仕草を真似て、人さし指を小鬢の所に持ち上げて嘖阿を切る、それが又艶かしい、サア疑問中の疑問!! 知らんとして知り得ないであらう!! (係記者)

平の郵便貯金 受拂共ニ増加

石城郡錦村消防組頭星崎吉氏辭任により後任者はかねて幹部會の議を経て山崎登氏を内申中の處去る五日附を以て發令され就

山崎氏就任 錦消防組頭に

敏腕家の評ある

いばき片々

本年度の編成の町村豫算の一割減實行、コレが現緊縮内閣の方針、まるで煙草吸ふなと云ふが如し。

御返し待ち、延元 枝様

併し元ちやん、こんな差出しがましい事を云つてさぞ嫌な奴、馬鹿な奴と思ふぞ。思はば思へ、笑はば笑へ、去る者は追はぬ、それが俺のモットーなんだ、それで過去十二年守つて來たのだ、現在の俺では病氣の貴女に満足出来るべき何物も持たない、せめての慰めにと思つて貴女を集めて居るマツチの表紙を送り致します、少なけれどさうぞつて下さいます、赤集めましたら御送り致します。

敏腕家の評ある

山崎氏の就任は、消防組頭に敏腕家の評ある。山崎氏、かつては消防組幹部として知られ、その経験と知識は、消防組に大いに貢献するであろうと見られてゐる。

親としての道を盡さなかつた状態を見るに、預金口数四千二百八十三圓、金額二十萬四千五百八十四圓、拂戻し口数千八百八十九圓、金額十五萬八千九百三十三圓で前年同日に比すれば預金四萬七千四百圓、拂戻し三萬三千七百六十二圓の各増加を示してゐる。

現在の俺は實に、つらつらぬ男だ... これも運命の神のいたづらだ、試験だ。併し元ちやん、こんな事を云つてさぞ生意氣な大學生と思ふぞ、御許し下さんだから、淋しくなつた俺は今日、人生と云ふものを考へて、錢のために束縛された人生が嫌になつた、俺は學生だ、貧乏人だ、せめてせめて學校でも卒業してゐるなら、貴女の病氣のためには、元枝さん、俺はね、忠告するのだ、眼の病氣に男との關係が一番悪いんだ、俺は自分の知り合ひの人で痛切にそれのために苦しんだ人を知つてゐるのだ、その人が昨日俺の所に來たのだ、そして俺が尋ねたら、さう云つて居たのだ!!

使はずに貯蓄するのは昔の貯金法で今は通用しない、常に勝手な真似ばかりして世間の好評を得る、と云ふ名もなき大馬鹿野郎に一言忠告す。逆巻く激流は如何なる力を以てしても是れを止め難し、況んや狂人成瀬君の力を以て善なる植田町民の大勢に逆行し得べきか? 已むの力を過信し盲蛇の行動に出でんとする狂人成瀬君よ、此際冷静に熟慮一番を要す。而してをみるに所謂「浮ぶ瀬」のある日を待て、是れ天の聲也。

賛助勤儉貯蓄獎勵號(不順列)

加藤 丈夫 縣議員
 木村 清治 縣議員
 山崎 吉平 縣議員
 鈴木 辰三郎 縣議員
 鷺 清昇 縣議員
 古川 傳一 縣議員
 山崎 登 縣議員
 飯野 村長 縣議員
 小野 晋平 縣議員
 伊藤 淺之助 縣議員
 萩原 申八 縣議員
 長島 菊苗 縣議員
 鈴木 源造 縣議員
 磐城實業銀行 縣議員
 日東商會 縣議員
 小田炭礦株式會社 縣議員
 錦村消防組頭 縣議員
 前縣會議員 縣議員

石城第一區 小學校長會
 平町公私立 學校長懇話會
 平町々會議員
 平町料理屋 組合
 磐城建物 株式會社
 磐城セメント 株式會社
 平旅館業組合
 平運輸株式會社
 平銃砲火藥店
 河田鐵工場
 白銀町
 平看護婦會
 會長 清野 キヨ
 植田町郵便局
 局長 馬上守一
 植田町
 磐東銀行
 植田町
 新米
 多田井笑次郎
 平青年團團長
 山崎合名會社

石城郡銀行組合
 東部電力株式會社
 平營業所
 四倉銀行會社組合
 片倉磐城製絲株式會社
 小名濱大網漁場
 豐間大網漁場
 石城郡江名町
 中之作鐵工所
 所主 吉田 正雄
 平藝妓屋組合
 釜屋商店
 諸橋 元三郎
 松田 卯次郎
 平館主 自宅 平町二一 電話四六六番
 平製氷株式會社
 電話二二八番・五〇二番
 大谷時計病院
 平町三丁目 電話一九九番
 福島縣農工銀行平支店長
 安部 六三郎
 株式會社常盤銀行平支店長
 中村 梅三郎
 山田 勇太郎

腸胃 專門 村松
 腸胃病 胃性病
梅毒 專門 院醫科
 皮膚病 淋病 婦人病
 電話(七〇一)話電

內科、小兒科
 花柳病科
藤沼醫院
 入院隨意 電話五〇七番
 平町紺屋町

平町田町電話五二二三
高久病院
 院長 高久 忠
 副院長 赤羽 清
 藥局長 佐竹菊雄
 (入院隨意)

合資會社
三井吳服店
 平町三丁目 電話三八八番

平町一丁目
和久井屋漆器店
 電話四〇五番

御心配は御無用です
 淋病、消渴、膀胱カタル等の諸症
 偉効ある
優秀新藥トリックス
 を御試し下さい
 特約店 平町五丁目角
山野邊藥局

平町常盤屋時計店
 電話三三九番

佐川洋服店
 營業所 平三丁目一
 電話四二八番
 自宅 平南町通三〇
 電話呼二六九番
 支店 植田町本町
 電話五二九番

由良之助
 推薦
 電話は二〇七番
 迅速に配達す

平町(電話六四四番)
共濟病院
 醫學博士 難波 睦
 本院主事 賀澤 忠治
 平南町 電話七二番

新刊圖書・學用品
マル柴田書店
 平町四丁目
 電話二三四番

平町字鎌田町
草野染工場
 電話三四八番